# **GRAPHISOFT**



BIMcloud Start up Guide

# 目次

BIMcloud Basic と BIMcloud の違い	5
ハードウェア / ソフトウェア条件	6

BIMcloud Basic	7
使用までのフロー	8
BIMcloud Basic- インストールと設定	9
複数バージョンのインストール	26
GRAPHISOFT ID の作成	27
役割について	30
ユーザーの作成	31

BIMcloud	38
使用までのフロー	39
BIMcloud- インストールと設定	40
ライセンスのダウンロード	59
管理画面の開き方	61
簡易モードと詳細モードの違い	62
役割について	64
ユーザー / グループの作成・追加	65
プロジェクトの共有 / 参加	69
ライブラリの共有	74

設定の開き方	77
トラブルシューティングチェックリスト	78
よくある質問	79

# BIMcloud Basic と BIMcloud の違い

ここでは BIMcloud Basic と BIMcloud の違いについて紹介します。
BIMcloud には無償版の「BIMcloud Basic」と有償版の「BIMcloud」が存在します。
細かい違いはいくつもありますが、大きく違う箇所は以下の点です。
・ライセンス(BIMcloud User License)の要不要
・ARCHICAD のサポートバージョンの違い
・管理モードの違い
・ライセンス(BIMcloud User License)の要不要
どちらもインストール自体は無償で行うことができます。
BIMcloud Basic はライセンスが不要ですが、BIMcloud はライセンスが必要となり、
同時接続1につき1ユーザーライセンスが必要です。
・ARCHICAD のサポートバージョンの違い

BIMcloud Basic は一つの ARCHICAD バージョンのみのサポートとなります。 複数の ARCHICAD バージョンのプロジェクトをチームワークで行いたい場合は、バージョンごとに一つずつ BIMcloud Basic を構築する必要があります。 対して BIMcloud は複数のバージョンをサポートしておりますので、複数の ARCHICAD バージョンのプロジェ クトを 1 つの BIMcloud で管理することができます。

・管理モードの違い

BIMcloud のみ役割を簡易モードと詳細モードによって管理することができます。 BIMcloud Basic は常に簡易モードで設定されています。

詳細については 62 ページの「簡易モードと詳細モードの違い」をご確認ください。

他にも、概略図ではありますが下記のような違いがございます。



機能比較の表と併せてご確認ください。

(リンク先: https://www.graphisoft.co.jp/bimcloud/overview/index.html#section-feature-comparion)

# ハードウェア / ソフトウェア条件

ハードウェア / ソフトウェア条件は、適宜変更されます。 最新のハードウェア / ソフトウェア条件については、<u>ライセンス / 動作環境</u>を参照してください。

(リンク先:https://www.graphisoft.co.jp/bimcloud/license/)

# **BIMcloud Basic**

# 使用までのフロー



# BIMcloud Basic- インストールと設定

### BIMcloud Basic インストール時の注意点

- ・BIMcloud Basic は Manager と Server が一緒にインストールされている必要があります。
- アンチウィルスソフトウェアによってインストールデータが除外されてしまう場合があります。
   インストール時には一時的にアンチウィルスソフトウェアを停止してください。

## インストールプログラムをダウンロード

BIMcloud Basic のダウンロードを行います: BIMcloud Basic をダウンロード

(リンク先:https://www.graphisoft.com/downloads/bimcloud/JPN/)

## BIMcloud Server のインストール

1. ダウンロードしたプログラムを実行

インストールプログラムを実行します。



2.「新規の BIMcloud をインストール」を選択

BIMcloud Server と BIMcloud Manager が順番にインストールされます。



3. ライセンス契約に「同意」

内容をご確認いただき、「同意します」にチェックを入れます。

■ BIMcloud 2019.4のインストール -	×
	ÖÖ _
次のブログラム使用条件をお読み下さい。	
<u>ブラウザで開く</u>	
重要	^
NIT初始事た注意してわせなノギャリン「同意」ナナ1のぞかいたカルッカいたゲットで	7 10 7
以下契約者を注意してお読みたとい。」回意しま9」のパダンをクリックいたたととで、 れのユーザーが同意されたか、されていないかに拘らず、限定保証、個人情報の取り扱 だに「や家様の修測的意志会かっ、大部の書に目合いただいとっとしたわます	UND 1
いたの各体の推測成果を自めて、本关約百に凹急いたたいたとこになりより。	
本契約の条項に同意いただけない場合は、速やかにインストールを中止してください。	~
このライセンスを受け入れますか?	
InstallBuilder	
〈戻る〉 次へ〉	キャンセル

#### 4. インストール先の選択

BIMcloud Server のインストール先を選択します。

BIMcloud 2019.4のインストール	
BIMcloud Server は次の場所にインストールされます	
C:¥Program Files¥GRAPHISOFT¥BIMcloud	12
InstallRuildar	
	戻る 次へ 〉 キャンセル

5. インストール情報の表示

インストールをクリックしてインストールを開始します。

📲 BIMcloud 2019.4のインストール	_		Х
		<u> </u>	Š
ウィザードはコンピュータにBIMcloud Serverをインストールする準備が整	いました	2.	
インストールディレクトリ: G:¥GRAPHISOFT¥BIMcloud¥Server-2019-09-27¥			
選択したコンポーネント: BIMcloud Server			
合計サイズ: 1015 MB			
InstallBuilder			
〈戻る イン	ストール	] <b>+</b> +)	ノセル

#### 6. インストール完了

設定をクリックして続行します。



### BIMcloud Server の設定

#### 1.BIM cloud Server の基本設定

通信ポートの設定、データの保存場所(プロジェクト、ライブラリ、キャッシュ)を設定します。

🐼 BIMcloud Serverの設定 (Server-2019-09-27) –	•	×
基本設定 - BIMcloud Server		?
通信ポートの選択:		- 1
ポート: 22001 🕨		- 1
ARCHICADとBIMcloud ManagerはServerに接続するため! ートを使用します。	こ、上記の	)ポ
データフォルダ:		- 1
プロジェクト共有のデータとライブラリはサブフォルダに	保存される	ŧ
す。デフォルトフォルダの変更は既存のプロジェクトとラ	イブラリに	こ影
響を及はしません、新規で共有される場合のみ、新しい味 れます。	仔先に作り	иZ
データストレージフォルダの場合は、内蔵SSDドライブのI	ローカルフ	7#
ルダで進択することでお削めします。		
プロジェクト:		- 1
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Server-2019-09-27\Project	:ts	
空き容量G: 62 GB	参照.	
ライブラリ:		- 1
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Server-2019-09-27\Attack	nments	
空き容量G: 62 GB	参照.	
キャッシュ:		- 1
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Server-2019-09-27\BlobC	ache	•
キャンセル	1	₹∕`>

•ポート:空いているポートを自動的に選択しますのでそのまま使用するか、

自動的に探してくれる右三角形の「未使用ポートの検索」を使用します。

 データフォルダ:プロジェクト、ライブラリおよびキャッシュのデフォルトデータフォルダの場所を 入力または参照します。この設定は特に変更する必要はありません。

この BIMcloud Server 上のチームワークプロジェクトおよびライブラリは、上記のフォルダに保存されます。
 デフォルトキャッシュフォルダには、一時チームワークデータが保存されます。これは、チームワーク処理の高速化に使用されます。

次へをクリックして設定を進めます。

2.BIMcloud Server のオプション設定

BIMcloud Server のオプションを設定します。

BIMcloudのみの設定 - BIMcloud Server			(
これらの設定にはBIMcloudユーザーライセンスが Basicの場合、これらの機能が有効になっていると フラインの状態になる可能性があります。	必要です。 、BIMclou	BIMclou dサーバー	d -ガオ
バックアップ:			
BIMcloud Server バックアップを有効にする:			
		参照	
マナップショット・			
///////////////////////////////////////			
マエップショットためがフェルガに保存。			
スナップショットを外部フォルダに保存:			
スナップショットを外部フォルダに保存:		40.07	
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	7. 
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	2
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	70 c
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	2
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	22
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	2 
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	2
スナップショットを外部フォルダに保存:		参照	2

BIMcloud Server バックアップを有効にする:
 BIMcloud Server データのバックアップを作成する場合はこのボックスをオンにします。
 このボックスをオンにした場合、
 バックアップフォルダの保存先のパスを入力(または参照)する必要があります。

・スナップショットを外部フォルダに保存

デフォルトでは、プロジェクトファイルとライブラリスナップショットファイルは、
BIMcloud Server のインストールフォルダに保存され、archive という拡張子が付きます。
任意で別のフォルダを選択できます。このボックスをオンにして、フォルダパスを参照します。
以後、スナップショットはこのフォルダ内に自動的に作成された次の3つのサブフォルダに保存されます。
•PLN スナップショット
•BIM プロジェクトスナップショット
•ライブラリスナップショット

設定が完了したら [起動]をクリックします。

自動的に Manager のインストールも開始されますのでしばらく待ちます。

## BIMcloud Manager のインストール

1.BIMcloud Manager のインストール開始

続いて、BIMcloud Manager のインストールを行います。先ほどと同様にインストールを進めていきます。



2. 表示言語の選択

ブラウザから BIMcloud Manager にアクセスした際のデフォルトの言語を選択します。 日本語で表示させる場合は「日本語」を選択します。

📲 BIMcloud 2019.4のインストール	– 🗆 ×
BIMcloud Managerのデフォルト言語を選択します:	
日本語	
役割、管理の役割、ライブラリは、オンラインBIMclo す。	udインターフェースでこの言語で表示されま
InstallBuilder	
	〈 戻る 次へ 〉 キャンセル

3. ライセンス契約に「同意」

内容をご確認いただき、「同意します」にチェックを入れます。

📲 BIMcloud 2019.4のインストール				×
			,000	
次のブログラム使用条件をお読み下さ	ιı.			
<u>ブラウザで開く</u>				
				_
重要			i i i	
以下契約書を注意してお読みくださし れのユーザーが同意されたか、されてい びにお客様の権利放棄を合めて、本	い。[同意します]のボら いないかに拘らず、限5 契約書に同意いただい	シをクリックいただ を保証、個人情報 いたことになります。	くことで、それぞ の取り扱いなら	
本契約の条項に同意いただけない場	合は、速やかにインス	トールを中止してく	、ださい。	~
このライセンスを受け入れますか?	<ul> <li>● 同意します</li> <li>○ 同意しません</li> </ul>			
InstallBuilder				
		〈戻る〉〉次	ヽ> キャンセ	N

4. インストール先の選択

インストール先を設定します。

● Contract Street Str	- 🗆	×
	2000	
BIMcloud Manager は次の場所にインストールされます		
C:¥Program Files¥GRAPHISOFT¥BIMcloud	] 🍋	
InstallBuilder		
く戻る 次へ	、> キャンセ	912

#### 5. インストール情報の表示

インストールをクリックしてインストールを開始します。

● BIMcloud 2019.4のインストール		_	
ウィザードはコンピュータにBIMcloud Managerをイン	ストールする準備	が整いました	t.
インストールディレクトリ: G:¥GRAPHISOFT¥BIMcloud¥Manager-2019-09-27¥			
選択したデフォルト言語: 日本語			
選択したコンポーネント: BIMcloud Manager			
- 合計サイズ: 1156 MB			
InstallBuilder			
	く戻る 1	ンストール	キャンセル

6. インストール完了

設定をクリックして続行します。

RIMcloud 2019 40 427 b-ll	_		~
		95	Ĵ
このコンピュータにBIMcloud Managerが正常にインストールされました。			
設定すると、BIMcloud Managerのオンラインインターフェースに移動しま	す。		
InstallRuilder			
〈戻る	設定	++)	ノセル

## BIMcloud Manager の設定

#### 1.BIM cloud Manager の基本設定

BIMcloud の名称、ポート、masteradmin のパスワードを設定します。またデータフォルダの場所を設定します。

🐼 BIMcloud Managerの設定 (Manager-2019-09-27) — 🗆 🗙
基本設定 - BIMcloud Manager ②
BIMcloudの表示名を入力して下さい
表示名: Balint-Reka-WX - BIMcloud
表示名は容易にサーバーを識別するために、ARCHICADサーバーのポップア ップで使用され、現在使用されているアドレスには依存しません (ユーザー ごとに異なる可能性があります)
通信ポートの選択:
ポート: 22000
ARCHICADはBIMcloudに接続するために、上記のポートを使用します。例: http://example.com:22000
標準の'masteradmin'ユーザーのパスワードを作成
パスワード:
確認:
'masteradmin'ログイン名と上記のパスワードは、BIMcloudのトラブルシ ューティングにご利用ください。 
データフォルダ:
データストレージフォルダの場合は、内蔵SSDドライブのローカルフォルダ を選択することをお勧めします。
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Manager-2019-09-27\Data
空き容量G: 61 GB 参照
キャンセル 次へ>

- 表示名:デフォルトでは、BIMcloud はコンピュータ名を使用します。
   全てのサーバーのポップアップでは、BIMcloud をこの名前で認識します。
- ポート:空いているポートを選択するか、
   自動的に探してくれる右三角形の「未使用ポートの検索」を使用します。
- マスター管理者パスワード:マスター管理者(masteradmin)ユーザーの安全なパスワードを作成します。
   このマスター管理者は常に BIMcloud へ、ログインすることができ、
   ホストされている全てのデータへのフルアクセスが与えられています。
   パスワードを忘れた場合には、BIMcloud の再設定(77 ページの「設定の開き方」を参照してください。)
   を行い、新しいパスワードを入力する必要があります。
- ・データフォルダ:これは BIMcloud Manager のデータを格納するフォルダです。
- 注記: BIMcloud Server の設定ウィザードの最初のページ (13 ページの「BIMcloud Server の設定」) で定義 された内容のとおり、プロジェクトは異なるフォルダに保存されます。

#### 2.BIMcloud Manager のオプション設定

BIMcloud Manager のオプションを設定します。

🐼 BIMcloud Managerの設定 (Manager-2019-09-27) –		$\times$
BIMcloudのみの設定 - BIMcloud Manager		?
これらの設定にはBIMcloudユーザーライセンスが必要です。 Basicを使用している場合、これらの設定は無効です。	BIMcloud	
バックアップ:		
BIMcloud Managerバックアップを有効にする:		(j)
	参照	
キャンセル <戻る	✔ 起頭	劫

・BIMcloud Manager バックアップを有効にする:

BIMcloud Manager データのバックアップを作成する場合はこのボックスをオンにします。 このボックスをオンにした場合、バックアップフォルダの保存先のパスを入力(または参照)する必要があ ります。

設定が完了したら [起動]をクリックします。 自動的にブラウザに遷移します。 3. ブラウザでの設定

以降の設定はブラウザで行います。

(ブラウザが自動的に開かない場合は、次の URL をアドレスバーにコピーし、開いてください。 「URL: http://localhost:PORT」

PORT は、18 ページの「BIMcloud Manager の設定」で設定したポート番号を記入してください) ブラウザに遷移すると以下の画面が表示されます。

起動をクリックします。

GRAPHISOFT BIMcloudへようこそ
BIMcloudを構成するには、次の5つの手順に従って下さい:
1 マスター管理者 (masteradmin)としてログイン
2 最初のユーザーを作成
<ol> <li>製品プランの選択</li> </ol>
4 サーバーアドレス設定
5 メールサーバーのセットアップ
今この設定を行わない場合は、後でマスター管理者 (masteradmin)としてログインし、手 動で設定を完了する必要があります。
起動

4.マスター管理者としてログイン

18ページの「BIMcloud Manager の設定」で設定した masteradmin パスワードを入力します。

マスター管理者 (masteradmin)としてログイン
ソフトウェアのインストール時に作成した、マスター管理者 (masteradmin) のパスワードを入力して下さい。
パスワード パスワード
続行

5. 最初のユーザーを作成

マスター管理者以外のユーザーを作成します。

このユーザーは BIMcloud Manager の最初のサーバー管理者になります。

最初のユーザーを作成	
フルネーム	
ログイン名	
パスワード	
パスワードを確認	
メール	
役割 全ての項目にフルアクセス	
続行	

6. 製品プランの選択

BIMcloud 製品プランを選択します。「BIMcloud Basic」を選択して、バージョンを選択します。 BIMcloud Basic は ARCHICAD のバージョン毎での動作となります。

製品プランの選択	
BIMcloud製品プランを選択して下	下さい。
BIMcloudを選択した場合、後でBI	BIMcloud Basicにダウングレードできます。
BIMcloud Basicを選択した場合、 ヨンを1つ選択して下さい。後でB	このサーバーで使用するARCHICADバージ BIMcloudにアップグレードできます。
O BIMcloud	
〇 BIMcloud Basic (旧称 BIM	IM Server)
ARCHICADバージョンの選択:	該当なし
	结行
	1/1/6

7. サーバーアドレス設定

ARCHICAD からアクセスするアドレスを指定します。 コンピュータ名、IP アドレス、会社のドメインが使用できます。 現在のアドレスを表示をクリックすると使用可能なアドレスが選択できます。

サーバーアドレス設定
ARCHICADのからこのサーバーへの接続に使用可能なアドレスを入力してく ださい:
http://Balint-Reka-WX:22000
コンピュータ名、固定IPアドレスまたは、会社のドメインを使用。例: http://computer-name:22000 (お使いのコンピュータのネットワーク名) http://192.168.12.34:22000 (お使いのコンピュータの固定IPアドレス) http://bimserver.company.com:22000 (会社ドメイン名)
推奨されるネットワーク設定のオンラインガイドを読んで下さい。
現在のアドレスを表示… 続行

8. メールサーバーの設定

ユーザーに通知をメールで行う場合に使用するメールサーバーの設定をします。 メールでの通知を行わない場合や後で設定を行う場合は、この設定をスキップできます。

-++ L	
- F	
セキュリティ 該当なし	•
アドレス	
□ サーバーは認知	証を必要とします
テストメールを送信	1

#### 9. 設定完了

設定が完了すると次のメッセージが表示されます。 このまま GRAPHISOFT ID で有効化を行います。 「マスター管理者として続行」をクリックします。

設定が完了しました	
BIMcloudへのインストールが正常に完了しました。	
マスター管理者として続行	ログアウト

## BIMcloud Basic の有効化

使用を開始するには、BIMcloud Basic の有効化が必要です。 GRAPHISOFT ID を使用して有効化を行います。 以下のようにトップページに表示されている有効化ボタンをクリックするか

通知		0 >
11	BIMcloud Basicの有効化	有効化
	GRAPHISOFT IDを利用して有効化(無償)を行なって下さい	
BIMcloud にアップク す。 詳細	のBasicバージョンを機能制限付きで使用しています。BIMcloudのラ・ プレードすることで、機能が追加され、ARCHICADチームワーク作業の <u>こついては、こちらをクリックして下さい。</u>	イセンス付きバージョン 生産性の向上に蘖がりま

ホーム > サーバー > BIMcloud Basic Manager > ライセンス でも有効化が行えます。

ホーム > サーバー + > BIMcloud	Basic Manager 〉 ライセンス 〉	
<ul> <li>✓ Ξ 全てを表示</li> <li>Q</li> <li>目 サーバー</li> </ul>	BIMcloud Basic	登            設定         ライセンス
🛱 BIMcloud Basic Manager	Manager	BIMcloud Basic
		ライセンス BIMcloud Basic
	ハーション:220.2408.406 > ステータス:起動中 >	ステータス び まだ有効化されていません GRAPHISOFT IDを利用して有効化(無償)を行なって下 さい 単効化
		パージョン 22.0.2408.406

「有効化」のボタンをクリックすると以下の画面が表示されます。 内容を確認し、「続行」をクリックします。



GRAPHISOFT ID に使用したメール、パスワードを入力します。 GRAPHISOFT ID を作成されていない場合は、27 ページの「GRAPHISOFT ID の作成」を参考に、 「GRAPHISOFT ID の登録 / 管理」から新規作成してください。

	IDの登録/管理
メール	
dam. P	
129-1	
サインイン	]
	又は
サインイン	
サインイン	

GRAPHISOFT ID でサインインが完了したら、「有効化」のボタンをクリックします。

BIMcloud Ba	sicの有効化
ტ	サインインアカウント: 会社名
有効ボタ	ンをクリックし、BIMcloud Basicを有効化してください。
キャンセル	有効化

有効化が完了すると、下記のメッセージが表示されます。



「BIMcloud Basic の起動」をクリックするとホームページが表示されます。 これでインストールは完了です。

# 複数バージョンのインストール

別のバージョンの BIMcloud Basic をインストールする場合は、同じインストーラを再度開始してインストール を行ってください。21 ページの「6. 製品プランの選択」の手順の際に、「BIMcloud Basic」を選択して、別のバー ジョンを選択し、「続行」をクリックします。

# GRAPHISOFT ID の作成

GRAPHISOFT ID については、GRAPHISOFT ID とはをご参照ください。
 (リンク先: https://support.graphisoft.co.jp/hc/ja/articles/115002176613)
 登録方法
 GRAPHISOFT ID 登録ページの [登録] ボタンをクリックしてください。

※メールアドレスを利用してご登録ください。

<b>GRAPHISOFT</b> .ID
ようこそ
GRAPHISOFT IDは、GRAPHISOFTのウェブサイトのための認証システムです。GRAPHISOFT IDをお 持ちでない方は、登録にすすんでください。 容録

画面のメッセージに従い進めていただき、登録を完了します。※パスワードの必要条件をご確認ください

<b>豆</b> 琢		
GRAPHISOFT ウェブサイト GRAPHISOFTのウェブサイ をしてください。	にアクセスするには、GSIDに有効なメールアドレスを使用して登録する必要があります。このGSIDを使用して ヽにサインインできます。すでに他のGRAPHISOFT ウェブサイトで登録されている場合は、前のページに戻り、サイ	ンイン
国*	Japan 🗘	
名*	GRAPHI	
姓*	SOFT	
メールアドレス*	graphi-soft@co.jp	
パスワード*		
	パスワードの必要条件: - 6文字以上が必要です - 英小文字が1文字以上必要です - 英大文字が1文字以上必要です - 最低1文字の数字が必要です - ご自分のメールアドレスをパスワードとして使用できません - スペース、句読点、漢字などを含むことはできません	
	入力されたパスワードでは、セキュリティ必要条件を満たしていません。	
パスワードを再入力*		
会社名		
連絡設定	■ グラフィソフトおよび特約店から、製品およびサービスに関する情報を受け取ることに同意します。	
	「サインイン」ボタンをクリックすることで、利用規約 GRAPHISOFT IDについて プライバシーボリシー に同意した とみなします。 登録	たもの

すべての入力が完了しましたら、[登録]をクリックします。

登録	
GRAPHISOFT ウェブサイト GRAPHISOFTのウェブサイ	にアクセスするには、GSIDに有効なメールアドレスを使用して登録する必要があります。このGSIDを使用して トにサインインできます。すでに他のGRAPHISOFT ウェブサイトで登録されている場合は、前のページに戻り、サインイン
をしてください。	
国*	Japan 🗘
名*	GRAPHI
姓*	SOFT
メールアドレス*	graphi-soft@co.jp
パスワード*	
パスワードを再入力*	
会社名	グラフィソフトジャパン
連絡設定	■ グラフィソフトおよび特約店から、製品およびサービスに関する情報を受け取ることに同意します。
	「サインイン」ボタンをクリックすることで、利用規約 GRAPHISOFT IDについて <mark>プライバシーポリシー</mark> に同意したもの
	とみなします。
	登録

次の画面になりましたら、メールボックスを確認してください。

GRAPH	<b>ISOFT</b> .ID
登録はほぼ完	子しました。
指定されたメールアド さい。数分でメールが	レス宛に、確認メールが送信されました。メール内のリンクをクリックするか、登録を完了するため確認コードを入力してくた 届かない場合は、ジャンク/スパムメールフォルダを確認するか、graphisoftid@graphisoft.comまでご連絡ください
About Privacy Poli	cy Terms of Use

リンクをクリックします。



#### こちらで登録が完了しました。

<b>GRAPHISOFT</b> .ID	
おめでとうございます!	
正常にGRAPHISOFT IDを作成しました。全てのGRAPHISOFTウェブサイトにアクセスできます。	
www.graphisoft.com www.myarchicad.com www.bimcomponents.com bims.graphisoft.com	
いくつかのサイトでは、アカウント作成中に追加情報を求められます。	
About Privacy Policy Terms of Use	
Copyright © 2016 GRAPHISOFT SE. All rights reserved.	GRAPHISOFT is part of the Nemetschek Group

「このメールアドレスは登録済みです。サインインしてください」と表示される場合… 以前、ARCHICAD体験版や学生版を利用されたことがある場合、MY ARCHICAD.COM にてアカウント を作成されており、そちらで同じメールアドレスを使用されている場合は上記のメッセージが表示され ます。

MY ARCHICAD.COM にて登録されたメールアドレスとパスワードは引き続き、GRAPHISOFT ID として 利用することができます。

# 役割について

役割は、ユーザーまたはグループが BIMcloud Manager または ARCHICAD チームワークプロジェクトの両方で、 特定の要素タイプやデータタイプに対して何ができるかの設定です。

役割と役割に対するアクセス権を表示および変更するには、[役割]ページを使用します。

ブロジ     ユーザー     役割     サーバー     ダッシ		
通知	3	>
参加プロジェクト	0	>
ARCHICADからログインには、こちらのURLをご利用ください: 設定したURLが表示されます。		

選択した役割ごとに [ 設定 ] パネルが使用できます。

これらのコントロールを使用して、役割に対してアクセス権を定義します。

🔑 BIMcloud - BIMcloud 👻							💄 マスター管理者 🗸 ?
ホーム > 役割 • > 準設計担当者 > 設定							
✓	ď		L ==	*			*
▲ 役割	Ð	● 华政司担当	113	設定			
● 準設計担当者		🍆 複製	🖸 エクスボート	<ol> <li>設定</li> </ol>			✔編集
▶ 製図担当者			前 前除		2前.	**********	
▲ 設計担当者					-083-	3#428132=78	
▶ 閲覧者				アクセス権			✔編集
				▼ ARCHICAD - ナビグータ		~	
				レイアウトとグループ-作成		✓	
				レイアウトとグループ・削除/修正			
				マスタレイアウト-作成		✓	
				マスタレイアウト-削除/修正			
				発行セット-作成		~	
				発行セット-削除/修正			
				発行セット-発行		~	
		•		バージョン - 管理			
		_		バージョン - 修正管理			
		•		一覧表とインデックス-作成		✓	
				一覧表とインデックス・削除/修正			•

役割の詳細な設定項目については

<u>アクセス権のリスト</u>をご確認ください。

(リンク先:https://help.graphisoft.com/BC/JPN/index.htm?rhcsh=1&rhnewwnd=0#t=\_BIMcloud\_%2F30\_ BIMcloudManager%2F30\_BIMcloudManager-97.htm)

## ユーザーの作成

BIMcloud Manager の管理画面を開きます。(61 ページの「管理画面の開き方」を参照してください。) 21 ページの「5. 最初のユーザーを作成」で作成したユーザーでログインするか、

18 ページの「1.BIMcloud Manager の基本設定」で入力した "masteradmin" でログインします。 ホーム画面のメニューの「ユーザー」をクリックします。

※ BIMcloud Basic のバージョンによって少し位置が変わります。

2 マスター管理者		
▲     児     ●     ●     ●       ブロジ     ユーザー     役割     サーパー     ダッシ		
通知	3	>
参加プロジェクト	0	>
ARCHICADからログインには、こちらのURLをご利用ください: 設定したURLが表示されます。		

サイドバーの「+」から「ユーザーの作成」をクリックします。

ホーム > ユーザー • >	設定 >		
✓ 全てを表示 ▼		ď	-
<u> パ</u> ユーザー		+	<b>7</b> -
👤 user1		=	Lーザー作成
-		1	インポート

必要事項を入力し、「次へ」をクリックします。 ※ログイン名は変更できませんのでご注意ください。

フルネー	4	
ログイン	名	
パスワー	14	
パスワー	ドを確認	

メールアドレス、管理モード、役割を設定し、保存をします。 ARCHICAD から BIMcloud にログインするときは、ログイン名と前の画面のパスワードを使用します。

<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	
1 ユーザー設定	✔保存 ★キャンセル
プロフィール写真:	写真をアップロード ファイルを選択 選択されていません
ユザーカラー:	
フルネーム:	user1
ログイン名:	user1
メール:	User@graphisoft.co.jp
管理モード:	設定なし <b>▼</b>
役割:	設定なし▼

管理モードの違いは下記の表のとおりです。

	サーバー管理者	プロジェクト管理者
プロジェクト	フルアクセス	フルアクセス
ユーザー	フルアクセス	表示のみ
役割	フルアクセス	表示のみ
サーバー	フルアクセス	表示のみ
ARCHICAD プロジェクト	付与されたアクセス権に 依存	付与されたアクセス権に 依存

## フォルダの作成方法

BIMcloud Basic では、チームワークプロジェクトを共有するための保存先をフォルダ階層で分けて管理できます。

BIMcloud Manager の管理画面を開きます。(61 ページの「管理画面の開き方」を参照してください。) ホーム画面のメニューの「プロジェクト」をクリックします。

※ BIMcloud Basic のバージョンによって少し位置が変わります。

2 マスター管理者		
▲       ●     ●       プロジ     ユーザー     役割     サーバー     ダッシ		
通知	3	>
参加プロジェクト	0	>
ARCHICADからログインには、こちらのURLをご利用ください: 設定したURLが表示されます。		

「プロジェクト」の右側の「+」をクリックして、「フォルダを作成」をクリックします。

ホーム 👌 プロジェクト 🔻 👌	設定 >
✓ ■ 全てを表示 ▼	
攁 プロジェクト	+
■ ライブラリ	フォルダを作成
	合計サイズ: <b>0 Bytes</b>
	修正:- >>

フォルダ名を入力し、「作成」をクリックします。

:க		フォルダを作成	<b>X</b>
25			
	名前		
		✔ 作成	

## プロジェクトを共有する

BIMcloud Basic へのプロジェクト共有 / 参加は、ARCHICAD から行います。

どちらも BIMcloud Basic のユーザーでログインして行いますので、

事前に共有 / 参加するユーザーをご準備ください。(31 ページの「ユーザーの作成」を参照してください。) ARCHICAD を起動します。新規に作成するか、もしくは既にプロジェクトがある場合はそちらを開きます。 [チームワーク]>[プロジェクト]>[共有]をクリックします。

チームワーク( <u>T</u> ) ウィンドウ( <u>W</u> ) Twinmo	otion ヘルプ( <u>H</u> )
プロジェクト・	▶ 🖓 共有(出)
⇒ 変更内容を送信 Ctrl+Alt+S	プロジェクトを移行
<	😚 チームワークプロジェクト開く/参加 Ctrl+Alt+O
🔄 送信/受信 Ctrl+Alt+Shift+S	トラベル
↓ 要素を確保 Ctrl+J	☆ チームワークプロジェクトから退出
û 全てを解放 Ctrl+Shift+J	▶ チームワークコメントを追加
選択要素を割り当て♪	▶ ↓ サーバーからプロジェクトを再ロード(D)
↓ 全てを確保	└₀ ローカルデータ管理
🔄 新規メッセージ	습 BIMcloud Managerを開く
▲ 選択要素の再検討…	
중 チームワークパレット	

初めてチームワークを行う場合はログイン画面が表示されます。 BIMcloud Basic のアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。

🚺 BIMcloudにログイン		?	×
アドレス:	<u></u>	ットワーク詞	<u> 参断を起動</u>
ログイン名: パスワード:			
	<u></u>	フードをおた	<u>まれですか?</u>
	キャンセル	ログ	パン

既に参加したことのある場合は、プロジェクトを共有したいサーバーを選択します。 新規のサーバーに共有したい場合は、「別の BIMcloud にログイン…」を選択します。

🔏 チームワークプロジェクトを共有					?	×
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23	用のBIMcloud Bas	ic	<ul><li>⊘ </li></ul>	user1		~
- AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23	用のBIMcloud Basi	c				
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用の AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用の	DBIMcloud Basic Ma DBIMcloud Basicのネ	inagerに移動する ットワーク診断を起動		《修正》	サイズ	^
<mark>愛別のBIMcloudにログイン</mark> 【、AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用の	)BIMcloud Basicを一	覧から削除する				
						$\sim$
	プロジェクト名:	名称未設定				
🕑 フォルダを作成 🔻					ライブラリ.	
□ 共有後、プロジェクト設定を開く				キャンセル	共有	•

ログイン画面が表示されますので、

BIMcloud Basic のアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。

🚺 BIMcloudにログイン	? ×
アドレス:	ネットワーク診断を起動
ログイン名:	
パスワード:	パスワードをお忘れですか?
	キャンセル ログイン

ログインが完了しましたら、共有先を選択し共有をクリックします。 (共有ボタンの右にある▼をクリックすると参加せずに共有のみ行えます。)

🔏 チームワークプロジェクトを共有					? ×
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 2	3用のBIMcloud Ba	sic	V 🖉 🖒 user1		~
<ul> <li>         プロジェクト         ① 01         ② ライブラリ     </li> </ul>	名前		▲ <b>ス</b> テータス   借	8 <u>11</u> <del>)</del> ,	ば へ 、 、
フォルダを管理 🔻	プロジェクト名:	名称未設定		51	(ブラリ
□共有後、プロジェクト設定を開く			キャンセ	ル 共	酒 ▼

## プロジェクトに参加する

ARCHICAD を起動します。

ARCHICAD23 の場合は「ARCHICAD 23 を起動」画面が表示されますので

チームワークを選択します。

🔏 ARCHICAD 23を起動		– 🗆 X
□ 新規作成	26 卷照	° ≠-47-7
最近のプロジェクト: 日日日 日日 日	名前またはキーワードでフィルタ	<b>◎ ・</b> ソート:名前 ✓ 上
ム <b>始めて</b> サンプル デリアルは クリックし	RCHICAD 23のご利用ありがとうござ( 最近使用したプロシェクトがここに表示されます。 あましよう カミュクトやトレーニングマ こアクセスするには、こちらを てください。	1 <b>8</b> 3
ARCHICADを終了	昭國	選択内容を開く

#### プロジェクトを開いてる画面からは

[チームワーク]>[プロジェクト]>[チームワークプロジェクト開く / 参加]をクリックします。

チームワーク( <u>I</u> ) ウィンドウ( <u>W</u> ) Twinmotion			ヘルプ( <u>H</u> )
プロジェクト	•	Â	共有( <u>H</u> )
⇒ 変更内容を送信 □	Ctrl +Alt+S		プロジェクトを移行
<⇒ 変更内容を受信		٦Ĵ	チームワークプロジェクト開く/参加 Ctrl+Alt+O
🔄 送信/受信 Ctrl+A	lt+Shift+S		トラベル
↓ 要素を確保	Ctrl +J	ĉ×	チームワークプロジェクトから退出
① 全てを解放 C	trl + Shift + J	2	チームワークコメントを追加
選択要素を割り当て		(à	サーバーからプロジェクトを再ロード( <u>D</u> )
① 全てを確保	1	Ċ,	ローカルデータ管理
😫 新規メッセージ		Â	BIMcloud Managerを開く
₿ 選択要素の再検討	]		
ि チームワークパレット			

初めてチームワークに参加する場合はログイン画面が表示されます。 BIMcloud Basic のアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。

📶 BIMcloudにログイン	? ×
アドレス:	ネットワーク診断を起動
ログイン名: パスワード:	
	<u>パスワードをお忘れですか?</u>
	キャンセル ログイン

既に参加したことのある場合は、プロジェクトが共有されているサーバーを選択します。 別のサーバーに参加したい場合は、「別の BIMcloud にログイン…」を選択します。

2015年1月11日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日	?	×			
○AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basic 🗸 🔞 user1		~			
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basic					
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basic Managerに移動する AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basicのネットワーク診断を起動					
③別のBIMcloudにログイン ○AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basicを一覧から削除する					
		$\sim$			
プロジェクト名: 名称未設定					
〔 □ フォルダを作成 ▼	ライブラリ				
□共有後、プロジェクト設定を開く キャンセル	共有	•			

ログイン画面が表示された場合は、BIMcloud Basicのアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。 ※アドレスが既に入力されている場合は自分が参加したいサーバと一致しているか確認してください。

🚺 BIMcloudにログイン	? ×
アドレス:	ネットワーク診断を起動
ログイン名:	
パスワード:	
	キャンセル ログイン

ログインが完了しましたら、参加したいプロジェクトを選択し参加をクリックします。

🕼 チームワークプロジェクトを開く/参加			?	×
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 2	~ 🙆 🔓 user1		~	
、 つつて、 つつて、 つつて、 つつて、 つつて、 つつて、 つつて、 つ	名前	▲ ステータス 修正 1970/01/0.	サイズ . 0 MB	•
□ 別途ARCHICADを起動		バージョン: 23.0.0/3003 🏾 🖆	をての項目を	表示
トラベリレパックをインボート		キャンセル	参加	
# BIMcloud

使用までのフロー



# BIMcloud- インストールと設定

インストールプログラムをダウンロード

BIMcloud のダウンロードを行います:<u>BIMcloud をダウンロード</u>

(リンク先:https://www.graphisoft.com/downloads/bimcloud/JPN/)

# BIMcloud Manager のインストール

1. ダウンロードしたプログラムを実行

インストールプログラムを実行します。



#### 2. セットアップタイプの選択

「単一のコンポーネントのインストール」を選択します。



3. インストールするコンポーネントを選択

BIMcloud Manager を選択します。

📲 BIMcloud 2019.4のインストール — 🗆 🗙			
インストールするコンボーネントを選択します。			
BIMcloud Manager			
BIMcloudの管理機能: BIMcloudの各機能を制御するブラウザベースのインターフェース			
O BIMcloud Server			
別のコンピュータにインストール可能なBIMcloudのモデル処理コンポーネント			
O BIMcloud Delta Cache			
ARCHICADクライアントとBIMcloud Server間のデータ転送を最適化			
InstallBuilder			
〈 戻る 次へ 〉 キャンセル			

#### 4. 表示言語の選択

ブラウザから BIMcloud Manager にアクセスした際のデフォルトの言語を選択します。 日本語で表示させる場合は「日本語」を選択します。

■ BIMcloud 2019.4のインストール	– 🗆 X
BIMcloud Managerのデフォルト言語を選択します:	
日本語~	
役割、管理の役割、ライブラリは、オンラインBIMcloudインターフェ・ す。	ースでこの言語で表示されま
InstallBuilder	
< 戻る	(次へ) キャンセル

5. ライセンス契約に「同意」

内容をご確認いただき、「同意します」にチェックを入れます。

* BIMcloud 2019.4のインストール				×
次のプログラム使用条件をお読み下さ	i l'io			
<u>ブラウザで開く</u>				
重要				^
以下契約書を注意してお読みくださし れのユーザーが同意されたか、されて びにお客様の権利放棄を合めて、本	い。 [同意します]のボタン いないかに拘らず、限定 、契約書に同意いただい;	ッをクリックいただく 保証、個人情報の たことになります。	ことで、それぞ )取り扱いなら	
本契約の条項に同意いただけない場	易合は、速やかにインスト	ールを中止してくた	<b>ざい。</b>	~
このライセンスを受け入れますか?	<ul> <li>● 同意します</li> <li>○ 同意しません</li> </ul>			
InstallBuilder —	<	戻る 次へ	> キャン	セル

6. インストール先の選択

インストール先を設定します。

● Cloud 2019.4のインストール	– 🗆 ×	(
		~
BIMcloud Manager は次の場所にインストールされます		
2:#Program Files#GRAPHISOFT#BIMcloud	<u> </u>	
L. J. 10. 11.		
instalibulider · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	次へ 〉 キャンセル	/

#### 7.インストール情報の表示

インストールをクリックしてインストールを開始します。

🔩 BIMcloud 2019.4のインストール	-	-	×
ウィザードはコンピュータにBIMcloud Managerをインス	トールする準備が整いる	ました。	
インストールディレクトリ: G:¥GRAPHISOFT¥BIMcloud¥Manager-2019-09-27¥			
選択したデフォルト言語: 日本語			
選択したコンポーネント: BIMcloud Manager			
- 合計サイズ: 1156 MB			
InstallBuilder			
[	く戻る インスト	ール キャン	セル

#### 8. インストール完了

設定をクリックして続行します。

🔩 BIMcloud 2019.4のインストール		_		×
			86	
このコンビュータにBIMcloud Managerが正常にインス	ールされました。			
[設定]をクリックしてBIMcloud Manager設定を続行してください。適切な機能には設定	が必要です。			
設定すると、BIMcloud Managerのオンラインインター:	フェースに移動しま	きす。		
InstallBuilder				
	く戻る	設定	キャン	セル

## BIMcloud Manager の設定

#### 1.BIM cloud Manager の基本設定

BIMcloud の名称、ポート、masteradmin のパスワードを設定します。またデータフォルダの場所を設定します。

🐼 BIMcloud Managerの設定 (Manager-2019-09-27) – 🗆 🗙
基本設定 - BIMcloud Manager ②
BIMcloudの表示名を入力して下さい
表示名: Balint-Reka-WX - BIMcloud
表示名は容易にサーバーを識別するために、ARCHICADサーバーのポップア ップで使用され、現在使用されているアドレスには依存しません (ユーザー ごとに異なる可能性があります)
通信ポートの選択:
ポート: 22000
ARCHICADはBIMcloudに接続するために、上記のポートを使用します。例: http://example.com:22000
標準の'masteradmin'ユーザーのパスワードを作成
パスワード:
確認:
'masteradmin'ログイン名と上記のパスワードは、BIMcloudのトラブルシ ユーティングにご利用ください。
データフォルダ:
データストレージフォルダの場合は、内蔵SSDドライブのローカルフォルダ を選択することをお勧めします。
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Manager-2019-09-27\Data
空き容量G: 61 GB 参照
キャンセル 次へ>

- 表示名:デフォルトでは、BIMcloud はコンピュータ名を使用します。
   全てのサーバーのポップアップでは、BIMcloud をこの名前で認識します。
- ・ポート:空いているポートを選択するか、
   自動的に探してくれる右三角形の「未使用ポートの検索」を使用します。
- マスター管理者パスワード:マスター管理者(masteradmin)ユーザーの安全なパスワードを作成します。 このマスター管理者は常に BIMcloud へ、ログインすることができ、 ホストされている全てのデータへのフルアクセスが与えられています。 パスワードを忘れた場合には、BIMcloud の再設定(77 ページの「設定の開き方」を参照してください。) を行い、新しいパスワードを入力する必要があります。
- ・データフォルダ:これは BIMcloud Manager のデータを格納するフォルダです。
- 注記:プロジェクトは異なるフォルダに保存されます。この後の BIMcloud Server の設定ウィザードの最初の ページ (54 ページの「BIMcloud Server の設定」) で定義する内容となります。

2.BIMcloud Manager のオプション設定

BIMcloud Manager のオプションを設定します。

🐼 BIMcloud Managerの設定 (Manager-2019-09-27) –		×
BIMcloudのみの設定 - BIMcloud Manager		?
これらの設定にはBIMcloudユーザーライセンスが必要です。 Basicを使用している場合、これらの設定は無効です。	BIMcloud	
バックアップ:		
BIMcloud Managerバックアップを有効にする:		(j)
	参照	
キャンセル <戻る	✔ 起動	Ь

・BIMcloud Manager バックアップを有効にする:

BIMcloud Manager データのバックアップを作成する場合はこのボックスをオンにします。 このボックスをオンにした場合、バックアップフォルダの保存先のパスを入力(または参照)する必要があ ります。

設定が完了したら [起動]をクリックします。 自動的にブラウザに遷移します。 3. ブラウザでの設定

以降の設定はブラウザで行います。

(ブラウザが自動的に開かない場合は、次の URL をアドレスバーにコピーし、開いてください。 「URL: http://localhost:PORT」

PORT は、44 ページの「BIMcloud Manager の設定」で設定したポート番号を記入してください) ブラウザに遷移すると以下の画面が表示されます。

起動をクリックします。

GRAPHISOFT BIMcloudへようこそ
BIMcloudを構成するには、次の5つの手順に従って下さい:
1 マスター管理者 (masteradmin)としてログイン
2 最初のユーザーを作成
3 製品プランの選択
4 サーバーアドレス設定
5 メールサーバーのセットアップ
今この設定を行わない場合は、後でマスター管理者 (masteradmin)としてログインし、手 動で設定を完了する必要があります。
起動

4.マスター管理者としてログイン

44 ページの「BIMcloud Manager の設定」で設定した masteradmin パスワードを入力します。

マスター管理者 (masteradmin)としてログイン
ソフトウェアのインストール時に作成した、マスター管理者 (masteradmin) のパスワードを入力して下さい。
パスワード バスワード
<u> </u>
ר אזפא

5. 最初のユーザーを作成

マスター管理者以外のユーザーを作成します。

このユーザーは BIMcloud Manager の最初のサーバー管理者になります。

最初のユーザーを作成	
フルネーム	
ログイン名	
パスワード	
パスワードを確認	
メール	
役割 1	全ての項目にフルアクセス
	続行

6. 製品プランの選択

BIMcloud 製品プランを選択します。「BIMcloud」を選択します。

製品プランの選択			
BIMcloud製品プランを選択して下さい。			
BIMcloudを選択した場合、後でBIMclou	ud Basicにダウングレードできます。		
BIMcloud Basicを選択した場合、このサーバーで使用するARCHICADバージ ヨンを1つ選択して下さい。後でBIMcloudにアップグレードできます。			
⊖ BIMcloud			
〇 BIMcloud Basic (旧称 BIM Server)			
ARCHICADバージョンの選択: 該当	なし 👻		
	结行		
	1 P3/3		

7. サーバーアドレス設定

ARCHICAD からアクセスするアドレスを指定します。 コンピュータ名、IP アドレス、会社のドメインが使用できます。 現在のアドレスを表示をクリックすると使用可能なアドレスが選択できます。

サーバーアドレス設定
ARCHICADのからこのサーバーへの接続に使用可能なアドレスを入力してく ださい:
http://Balint-Reka-WX:22000
コンピュータ名、固定IPアドレスまたは、会社のドメインを使用・例: http://computer-name:22000 (お使いのコンピュータのネットワーク名) http://192.168.12.34:22000 (お使いのコンピュータの固定IPアドレス) http://bimserver.company.com/22000 (会社ドメイン名)
指契されるネットワーク説定のオンラインガイドを読んで下さい。
現在のアドレスを表示… 続行

8. メールサーバーの設定

ユーザーに通知をメールで行う場合に使用するメールサーバーの設定をします。 メールでの通知を行わない場合や後で設定を行う場合は、この設定をスキップできます。

SMTPサーバー	
ポート	
セキュリティ	該当なし ▼
アドレス	
	サーバーは認証を必要とします
	テストメールを送信

#### 9. 設定完了

設定が完了すると次のメッセージが表示されます。

設定が完了しました	
BIMcloudへのインストールが正常に完了しました。	
マスター管理者として続行	ログアウト

# BIMcloud Server のインストール

1. ダウンロードしたプログラムを実行

インストールプログラムを実行します。



2.「単一コンポーネントのインストール」を選択



3. インストールするコンポーネントを選択

BIMcloud Server を選択します。

📲 BIMcloud 2019.4のインストール — 🗆 🗙
インストールするコンボーネントを選択します。
O BIMcloud Manager
BIMcloudの管理機能: BIMcloudの各機能を制御するブラウザベースのインターフェース
BIMcloud Server
別のコンピュータにインストール可能なBIMcloudのモデル処理コンボーネント
O BIMcloud Delta Cache
ARCHICADクライアントとBIMcloud Server間のデータ転送を最適化
InstallBuilder
< 戻る 次へ > キャンセル

4. ライセンス契約に「同意」

内容をご確認いただき、「同意します」にチェックを入れます。

BIMcloud 2019.4のインストール –	
	208
次のブログラム使用条件をお読み下さい。	
<u>ブラウザで開く</u>	
「重要」	
以下契約書を注意してお読みください。[同意します]のボタンをクリックいただくこと	で、それぞ
れのユーサーが同意されたが、されていないかに拘らす、限定保証、個人情報の取 びにお客様の権利放棄を含めて、本契約書に同意いただいたことになります。	り扱いなら
+初めっタ頂に同会いただはやい坦ヘは、海浜ねに ハウトールを由止し マノビキル	,
本実利の案項に回急いたたりない場合は、述やかに1ノストールを中止していたとい	/*• ¥
このライセンスを受け入れますか? ◎ [同意します] ○ 同意しません	
InstallBuilder	
〈戻る〉次へ〉	キャンセル

4. インストール先の選択

BIMcloud Server のインストール先を選択します。

BIMcloud 2019.4のインストール		- • ×
BIMcloud Server は次の場所にインストールされます		
C:#Program Files#CRAPHISOFT#BIMcloud		<b>~</b>
InstallBuilder		
	〈戻る〉次へ	> キャンセル

#### 5. インストール情報の表示

インストールをクリックしてインストールを開始します。

📲 BIMcloud 2019.4のインストール — □	×
ウィザードはコンピュータにBIMcloud Serverをインストールする準備が整いました。	
インストールディレクトリ: G:¥GRAPHISOFT¥BIMcloud¥Server-2019-09-27¥	
選択したコンボーネント: BIMcloud Server	
合計サイズ: 1015 MB	
lastallDuildas	
く戻る インストール キャン・	セル

#### 6. インストール完了

設定をクリックして続行します。

<b>≪</b> BIMcloud 2019.4のインストール		_	
このコンピュータにBIMcloud Serverが正常にインストー/	レされました。		
[設定]をクリックしてBIMcloud Server設定を続行してください。適切な機能には設定が必	要です。		
InstallBuilder			
	く戻る 誤	定	キャンセル

## BIMcloud Server の設定

#### 1.BIM cloud Server の基本設定

通信ポートの設定、データの保存場所(プロジェクト、ライブラリ、キャッシュ)を設定します。

🐼 BIMcloud Serverの設定 (Server-2019-09-27) –	-	×
基本設定 - BIMcloud Server		?
通信ポートの選択:		- 1
ポート: 22001		- 1
ARCHICADとBIMcloud ManagerはServerに接続するため! ートを使用します。	こ、上記の	h
データフォルダ:		
プロジェクト共有のデータとライブラリはサブフォルダに す。デフォルトフォルダの変更は既存のプロジェクトとラ 響を及ぼしません、新規で共有される場合のみ、新しい保 れます。	保存されま イブラリに 存先に作り	ま こ影 成さ
データストレージフォルダの場合は、内蔵SSDドライブの! ルダを選択することをお勧めします。	ローカルフ	77
プロジェクト:		- 1
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Server-2019-09-27\Project	cts	
空き容量G: 62 GB	参照	
ライブラリ:		
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Server-2019-09-27\Attack	nments	
空き容量G: 62 GB	参照	
キャッシュ:		
G:\GRAPHISOFT\BIMcloud\Server-2019-09-27\BlobC	ache	-
キャンセル	1	৻৻>

•ポート:空いているポートを自動的に選択しますのでそのまま使用するか、

自動的に探してくれる右三角形の「未使用ポートの検索」を使用します。

- ・データフォルダ:プロジェクト、ライブラリおよびキャッシュのデフォルトデータフォルダの場所を 入力または参照します。この設定は特に変更する必要はありません。
- この BIMcloud Server 上のチームワークプロジェクトおよびライブラリは、上記のフォルダに保存されます。
- デフォルトキャッシュフォルダには、一時チームワークデータが保存されます。

これは、チームワーク処理の高速化に使用されます。

次へをクリックして設定を進めます。

#### 2.BIMcloud Server のオプション設定

BIMcloud Server のオプションを設定します。

🐼 BIMcloud Serverの設定 (Server-2019-01-08) -		$\times$
BIMcloudのみの設定 - BIMcloud Server		?
これらの設定にはBIMcloudユーザーライセンスが必要です。 Basicの場合、これらの機能が有効になっていると、BIMclou フラインの状態になる可能性があります。	BIMcloue dサーバー	d ·がオ
バックアップ:		
✔ BIMcloud Server バックアップを有効にする:		
	参照	
スナップショット:		
✔ スナップショットを外部フォルダに保存:		
	参照	
キャンセル <戻る	次^	<>

・BIMcloud Server バックアップを有効にする:

BIMcloud Server データのバックアップを作成する場合はこのボックスをオンにします。

このボックスをオンにした場合、バックアップフォルダの保存先のパスを入力(または参照)する必要があ ります。

・スナップショットを外部フォルダに保存

デフォルトでは、プロジェクトファイルとライブラリスナップショットファイルは、
BIMcloud Server のインストールフォルダに保存され、.archive という拡張子が付きます。
任意で別のフォルダを選択できます。このボックスをオンにして、フォルダパスを参照します。
以後、スナップショットはこのフォルダ内に自動的に作成された次の3つのサブフォルダに保存されます。
•PLN スナップショット
•BIM プロジェクトスナップショット

• ライブラリスナップショット

設定が完了したら [次へ]をクリックします。

3. サーバーのペアリング

Mnager に Server を認識させます。

🗙 BIMcloud Serverの設定 (Server-2020-02-26-2)
セキュリティ設定
それぞれのBIMcloud Serverが機能するには、BIMcloud Managerに接続(ペアリ ング)されている必要があります。BIMcloud Managerの認証キーを以下のフィ ールドに入力することで、BIMcloud Managerの認証後、サーバーのコントロー ル、保存されたプロジェクトやライブラリのアクセスが可能になります。
BIMcloud Managerの認証キー:
上 許可されていないBIMcloud Managersからの接続は常にブロックされます。
キャンセル < 戻る ✓ 起動

認証キーは BIMcloud Manager の管理画面で確認できます。

61 ページの「管理画面の開き方」を参考に管理画面を開きます。 管理画面の「サーバー」に移動し「ペア」をクリックします。

ホーム 〉 サーバー 🔹 〉 設定 〉			
✓ 冒 全てを表示 ▼	ď		
😑 サーバー	+		
😭 BIMcloud Manager		🗋 フォルダを作成	
		■ ペア	
		サーバー: 1	
		プロジェクト: <b>0</b>	>
		ライブラリ: <b>0</b>	>
		アクティブ ユーザー: -	>
		アクティブ プロジェクト:-	>

「新規 BIMcloud Server をペアリング」ダイアログが開きます。 「トークンを選択」をクリックし、選択された文字列をコピーします。 この画面は閉じずにサーバーの設定画面に戻ります。

新	規 <b>BIMcloud Server</b> をペア	<b>パリング</b>
BIMcloud インス BIMcloud Server	トーラを使用して新規 <b>BIMcloud Ser</b> の構成スクリーンに下記のトークン・	verをインストール。 をコピー&ペーストして
ください。 BIMcloud Manag	erのトークン	
BEGIN PUBLIC MIGFMADGCS4GSIbSDO Muh+xVBxQRChO414Y6 xZthCrAeXBIjcKvTWR PSSUh4a0Y8/mANXffO END PUBLIC KE	KEY ERAULAAABADOBIOKS⊻OCBUYAETR4brJsF5 BÖBKITHziBoOadhAb⊒ZCIGDA/higjB/yHP10 Y2AfIAXRoIMGMAKOvcFF0JUFn0fvaHIxSCr JAAOAB Y	8h4xuTRTkgf S4eKuxaRgul elbjHlømUTB
	トークンを選択	
× キャンセノ	L	次へ

先程コピーした文字列をサーバーの設定画面の入力欄に貼り付けます。

🗙 BIMcloud Serverの設定 (Server-2020-03-02) - 🗌 🗙
セキュリティ設定
それぞれのBIMcloud Serverが機能するには、BIMcloud Managerに接続(ペアリ ング)されている必要があります。BIMcloud Managerの認証キーを以下のフィ ールドに入力することで、BIMcloud Managerの認証後、サーバーのコントロー ル、保存されたプロジェクトやライブラリのアクセスが可能になります。
BIMcloud Managerの認証キー:
BEGIN PUBLIC KEY MIGFMAOGCSqGSIb3DQEBAQUAA4GNADCBiQKBgQC6UYAE7R4brJsF5 Bh4xuTRTkgf Muh+xWBxGWChQ41dY6668KifMx1BoDmdhAmZC1GDA/hiqjW/yHPTO S4eKuxqRguI xZthCrAeXB1jcKvTWRY2Af14XRoIWqMAK0+cFFQjUfnOTvaHIxSCr elbjHIwmUTB PSSUh4aOY8/mANXffQIDAQAB END PUBLIC KEY
」 許可されていないBIMcloud Managersからの接続は常にブロックされます。
キャンセル く戻る く 起動

「起動」をクリックします。

起動が完了したら、再度管理画面に戻り「次へ」をクリックします。

どのサーバーをペアリングするか選択します。

サーバーアドレスを入力する場合のポートは 54 ページの「1.BIMcloud Server の基本設定」で設定したポート になります。

BIMcloud Manager と同一の PC に server をインストールした場合は下段のリストから選択してください。 「次へ」をクリックして設定を進めます。

新規BIN	Icloud Serverを	ペアリング	<u> </u>
サーバーアドレスを入力			la
• http://localhost:220	09		Ð
またはリストからローカル	サーバーを選択してく	ださい	
Server-2020-03-02			-
c .			
★ キャンセル	戻る	次	^

サーバーの名前を設定します。 認識しやすい名前を設定してください。

入力が完了したら「次へ」をクリックするとペアリングが完了します。

・ 新規BIMcloud Serverをペアリング	Ű
	; خا
サーバー名を追加	
名前	
t.	
	- 1

これで BIMcloud Server の設定は完了です。

# ライセンスのダウンロード

BIMcloud では BIMcloud User License (BUL) が必要となります。 ライセンスのダウンロードには License Manager Tool (LMT) というソフトを使用します。 BIMcloud Manager がインストールされているサーバー /PC にて LMT を使用して BUL をダウンロードします。 以下の手順で作業を行ってください。 1.LMT のダウンロード / インストール 2.GRAPHISOFT ID でログイン 3. ライセンスのダウンロード

1.LMT のダウンロード / インストール

下記ページより LMT をダウンロードし、インストールします。 https://www.graphisoft.com/downloads/licensing/help/jpn/pc.html

#### 2.GRAPHISOFT ID でサインイン

LMT を実行します。 サインインをクリックします。

GRAPHISOFT License Manager Tool
使用可能なプロテクションキー
キーを装着するか、ソフトウェアキーを管理するためにサインインしてください。
サインイン
終了 次へ

GRAPHISOFT ID でサインインします。

<b>GRAPHISOFT</b> .ID	
ようこそ	
GRAPHISOFT IDに関連付けられたメールアドレスとパスワードでログインしてください。	サインイン
GRAPHISOFT IDをお持ちでない方は、「登録」をクリックしてIDを作成してください。	Email
注記: License Manager Toolではメールアドレスとパスワードで認証する必要があります。Google とFacebookアカウントでのサインインはできませんのご注意ください。また、Googleアカウント またはFacebookアカウントにGRAPHISOFT IDが接続されていて、パスワードが設定されていない 場合は、こちらのウェブサイト、graphisoftid.graphisoft.comよりパスワードの設定を行ってくだ	パスワード
アカウント登録	サインイン パスワードをお忘れですか?
	Social login has been revoked
	Your account still exists, to use it please change your password with the <b>Forgot password</b> function. Learn More
	<b>€</b> G ··· 🚸 ··· →

3. ライセンスのダウンロード

使用可能なプロテクションキーから使用したいシリアル No を選択し、

ダウンロードボタンをクリックします。

あとはチームワークの際に ARCHICAD からのアクセスがあると自動的にライセンスが割り当てられます。

#### ライセンスが表示されない場合

ライセンスを使用(ダウンロード)できるユーザーの設定がサインインしたアカウントに割り当てられ ていない、もしくは管理者のみになっています。 以下の方法で対処してください。

・管理者の GRAPHISOFT ID でサインインする。

・管理者に相談し、該当のユーザーもしくは、全員をライセンスを使用できるユーザーとして設定する。

# 管理画面の開き方

設定を行う際や、管理の際に使用する管理画面の開き方は3種類あります。

 タスクトレイから開く方法(インストールされた PC のみ) BIMcloud のインストールが完了した PC のタスクバーの右側にある∧をクリックします。 ひし形のアイコン⊗をクリックすると"サーバー名 - 製品名"の形式で表示されます。
 「BIMcloud Manager を開く」をクリックすると既定のブラウザで管理画面が表示されます。

インストールフォルダから開く方法(インストールされた PC のみ)
 インストール時に設定したフォルダに自動的にショートカットが作成されています。
 デフォルトの場合 C:\Program Files\GRAPHISOFT\BIMcloud
 ショートカットをクリックすると既定のブラウザで管理画面が表示されます。

もしくは、インストール時に設定したフォルダに作成されたインストール日時のフォルダを探します。 デフォルトの場合 C:\Program Files\GRAPHISOFT\BIMcloud\Manager-< インストール日時 > フォルダ内にある「BIMcloud - Manager-< インストール日時 >.exe」を実行します。 既定のブラウザで管理画面が表示されます。

3.URL で開く方法

Manager の設定時に設定した URL を使用してアクセスします。 ブラウザのアドレスバーに URL を入力すると管理画面が表示されます。 URL が分からない場合は上記の 1、2 の方法で管理画面を表示し、ホーム画面に移動すると 中間の位置に URL が表示されていますので、そちらをご利用ください。

# 簡易モードと詳細モードの違い

※この設定は後で設定することもできます。

構築を急ぐ場合は次の 64 ページの「役割について」に進んでください。

BIMcloud では役割を簡易モードと詳細モードによって管理することができます。

<ul> <li>         ・</li> <li>         ・</li></ul>	- <b>^-</b> クティビティ
<b>1</b> ステータス	
バージョン:	2019.2 (23.0.44.725)
ホストコンピュータ	TohS
インストールフォルダ	C:\Program Files\Graphisoft\BIMcloud\Manager-2019-04-04
<b>①</b> 一般設定	✔ 保存 ★キャンセル
BIMcloud名;	GRAPHISOFT Support
会社口ゴ (ログインページに表示されます):	ロゴをアップロード(240x148ピクヤル)
	ファイルを選択 選択されていません
管理の役割:	○ 簡易管理モード 2つの標準の管理者役割を使用して、BIMcloudアクセスをコントロールします。
	<ul> <li>詳細</li> </ul>
	異なる権限を含む管理者の役割を必要な数、作成します。すべてのBIMcloudのコンテンツ に、詳細なアクセスを設定するためには、これらを使用して下さい。
公開鍵:	BEGIN PUBLIC KEY MIGHMANGCSAGSIB3DDERADLIAAAGNADCRIDKR#DC3EvkvFa1xICAKZakiTLOetwTv

#### 簡易管理モード

ユーザー毎に管理モードを設定できます。

プロジェクト管理者またはサーバー管理者は、サーバー内の全てのプロジェクトの中身が表示されます。

● ユーザー設定	
プロフィール写真:	写真をアップロード       ファイルを選択   選択されていません
ユザーカラー:	
フルネーム:	user01
ログイン名:	user01
メール:	support@graphisoft.co.jp
管理モード:	サーバー管理者。
役割:	設定なし
	プロジェクト管理者
<b>!!!</b> 所属グループ (3)	✔ サーバー管理者

#### 詳細モード

詳細モードでは「プロジェクト管理者」や「サーバー管理者」がなくなり、代わりに「役割」でプロジェクト 管理者やサーバー管理者が行えることを割り当てることができるようになります。

役割のアクセス権に「管理」項目が追加され、チェックを入れた項目によりサーバー内のプロジェクトが表示 できたり、アクセスができたりという細かい設定が行えます。

👰 GRAPHISOFT Support - BIMcloud 🗸				
ホーム > 役割 ▼ > フルアクセス > 設定 )	>			
✓ Q		+	*	
🔎 役割 🕒		UX .	設定	
◆準設計担当者	▲ 複製	🖸 エクスポート	<ol> <li>設定</li> </ol>	
● 製図担当者			-	2: 25-22
● 編集者			名則:	フルアクセス
フルアクセス			アクセス権	
▶ 設計担当者		ſ		
● マネージャ			▼ 管理	~
▲ 閲覧者			フォルダ内容の削除	*
			ユーザーの有効化/無効化	×
			プロジェクトのロック/ロック解除	~
			ライセンスの管理	~
			詳細の修正	~
			アクセスの修正	~
			内容の修正	~
			デフォルト役割を修正	~
			BIMcloud Serverにホストされているデータの修 正	~
			サーバーの起動/停止	×
			項目の表示	×
	•		アクセスの表示	~
	-		アクティビティを表示	~
	•	C C	_	

また、詳細モードではプロジェクト、ユーザー、役割、サーバーにそれぞれアクセスが追加されます。

ホーム > サーバー - > BIMcloud Manager > 192年 >							
✓ Ξ 全てを表示 ▼ Q							
■ サーバー	Biviciouu Manager	設定 LDAP ライセンス バックアップ アクティビティ アクセス					
2020-03-02	フォルダへ移動	0 x7-9x					
😭 BiMcloud Manager	パージョン: 23.0.2504.1102 >> フテータフ: 記録由	パージョン: 2019.4.[23.0.2504.1102] <u>アップデートが知ります</u> アップデートインストールを専門している時に、Manager-2020-02-26-2*を選択し てこのコンポーネントをアップデートします。					
	最後のパックアップ: 無効 >	ホストコンピュータ AKIMOTO-DELL					
	空きデータ容量: 80.2 GB >	インストールフォルダ C:\Program Files\GRAPHISOFT\BIMcloud\Manager-2020-02-26-2					
	アクティブユーザー: 1/1 >						
	100%	BIMcloud名: BIMcloud					
	CPU使用率: >	会社ロゴ (ログインページに表示されます):					
	13%						

各ページにアクセスしてよいかどうかを設定することができるようになります。 詳細については<u>プロジェクト毎のアクセス制限の設定< BIMcloud ></u>をご確認ください。 (リンク先:https://support.graphisoft.co.jp/hc/ja/articles/360021362593)

# 役割について

役割は、ユーザーまたはグループが BIMcloud Manager または ARCHICAD チームワークプロジェクトの両方で、 特定の要素タイプやデータタイプに対して何ができるかの設定です。

役割と役割に対するアクセス権を表示および変更するには、[役割]ページを使用します。

マスター管理者		
▲           プロジ     ユーザー     役割     サーバー     ダッシ		
通知	3	>
参加プロジェクト	0	>
ARCHICADからログインには、こちらのURLをご利用ください: 設定したURLが表示されます。		

選択した役割ごとに [ 設定 ] パネルが使用できます。

これらのコントロールを使用して、役割に対してアクセス権を定義します。

🔑 BIMcloud - BIMcloud 👻							💄 マスター管理者 🗸 ?
ホーム > 役割 • > 準設計担当者 > 設定							
✓	ď		L ==	*			*
▲ 役割	Ð	● 华政司担当	113	設定			
● 準設計担当者		🍆 複製	🖸 エクスボート	<ol> <li>設定</li> </ol>			✔編集
▶ 製図担当者			前 前除		2前.	**********	
▲ 設計担当者					-083-	3#428132=78	
▶ 閲覧者				アクセス権			✔編集
				▼ ARCHICAD - ナビグータ		~	
				レイアウトとグループ-作成		✓	
				レイアウトとグループ・削除/修正			
				マスタレイアウト-作成		✓	
				マスタレイアウト-削除/修正			
				発行セット-作成		~	
				発行セット-削除/修正			
				発行セット-発行		~	
		•		バージョン - 管理			
		_		バージョン - 修正管理			
		•		一覧表とインデックス-作成		✓	
				一覧表とインデックス・削除/修正			•

役割の詳細な設定項目については

<u>アクセス権のリスト</u>をご確認ください。

(リンク先:https://help.graphisoft.com/BC/JPN/index.htm?rhcsh=1&rhnewwnd=0#t=\_BIMcloud\_%2F30\_ BIMcloudManager%2F30\_BIMcloudManager-97.htm)

# ユーザー / グループの作成・追加

BIMcloud Manager の管理画面を開きます。(61 ページの「管理画面の開き方」を参照してください。) 44 ページの「BIMcloud Manager の設定」で入力した "masteradmin" もしくは 47 ページの「5. 最初のユーザーを作成」で作成したユーザーでログインします。

### ユーザーの作成

ホーム画面のメニューの「ユーザー」をクリックします。

※ BIMcloud のバージョンによって少し位置が変わります。

2 マスター管理者		
▲       ●     ●       プロジ     ユーザー     役割     サーバー     ダッシ		
通知	3	>
参加プロジェクト	0	>
ARCHICADからログインには、こちらのURLをご利用ください: 設定したURLが表示されます。		

サイドバーの「+」から「ユーザー作成」をクリックします。

ホーム > ユーザー - > 設定 >	
✔ 全てを表示 ▼	۹.
煌 ユーザー	+
1 user1	ユーザー作成
	インポート

必要事項を入力し、「次へ」をクリックします。ログイン名は変更できませんのでご注意ください。

		X)
7	ユーザー作成	Í
	フルネーム	ji ji
	ログイン名	
	パスワード	
	パスワードを確認	
	<ul> <li>✓ 次へ</li> </ul>	

メールアドレス、管理者モード、役割を設定し、保存をします。 ARCHICAD から BIMcloud にログインするときは、ログイン名と前の画面のパスワードを使用します。



## グループの作成

ホーム画面のメニューの「ユーザー」をクリックします。

※ BIMcloud のバージョンによって少し位置が変わります。

マスター管理者	
▲     見     ●     ●     ●       プロジェ     ユーザー     役割     サーバー     ダッシェ	
通知	3 >
参加プロジェクト	0 >
ARCHICADからログインには、こちらのURLをご利用ください: 設定したURLが表示されます。	

サイドバーの「+」から「グループ作成」をクリックします。



グループ名を入力し、「作成」をクリックします。

	グループ作成	
名前		
	✔ 作成	

## グループへの追加

グループへの追加方法は以下の二通りの方法があります。どちらから追加しても結果は同じです。

- ・ユーザーをグループに追加する方法
- ・グループにユーザーを追加する方法

#### ・ユーザーをグループに追加する方法

1.追加したいユーザーを選択します。

2. 右の設定ページ内の「所属グループ」にて編集をクリックします。

<u> 発</u> 所属グループ (0)	✔編集
このユーザーは、どのグループのメンバーにも属していません。	
3. グループ名の最初の数文字を入力すると出てくる候補を選択するか	
死属グループ(0)	✓保存 ★キャンセル

gr			
Group			
Q. 検索			

検索をクリックしてグループを選択します。

		$-\mathbf{ar{8}}$
	検索	
a 検索		
ੈ ユーザー		
👤 Group		

追加出来たら現在追加されているグループ名が下部に表示されます。保存をクリックして完了です。

	▼保存
グループ治加	
Group 😮	

・グループにユーザーを追加する方法

1.追加したいグループを選択します。

2. 右の設定ページ内の「メンバー」にて編集をクリックします。

<b>!!</b> メンバー (0)	✔編集
3. ユーザー名の最初の数文字を入力すると出てくる候補を選択するか	

メンバー (0)	✓保存 ★キャンセル
us	
user1	
Q 検索	

検索をクリックしてユーザーを選択します。

	検索	8
<b>q</b> 検索		
ੈ ユーザー		
🧏 Group		
L user1		

追加出来たら現在追加されているユーザー名が下部に表示されます。保存をクリックして完了です。

<u>!</u> メンバー (1)	✔保存	×キャンセル
メンバーを追加		
✓ 全てを表示 ▼		
1 user1		

# プロジェクトの共有 / 参加

# フォルダの作成方法

BIMcloud では、チームワークプロジェクトを共有するための保存先をフォルダ階層で分けて管理できます。 BIMcloud Manager の管理画面を開きます。(61 ページの「管理画面の開き方」を参照してください。) ホーム画面のメニューの「プロジェクト」をクリックします。

※ BIMcloud のバージョンによって少し位置が変わります。

マスター管理者		
<ul> <li>▲</li> <li>ブロジ</li> <li>ブロジ</li> <li>ノーザー</li> <li>役割</li> <li>サーバー</li> <li>ダッシ</li> </ul>		
通知	3	>
参加プロジェクト	0	>
ARCHICADからログインには、こちらのURLをご利用ください: 設定したURLが表示されます。		

「プロジェクト」の右側の「+」をクリックして、「フォルダを作成」をクリックします。

ホーム 👌 プロジェクト 🔻 👌	設定 >
✓ 〓 全てを表示 ▼	
攁 プロジェクト	+
■ ライブラリ	フォルダを作成 フォルダを作成 ビーインポート
	合計サイズ: <b>0 Bytes</b>
	修正:- >

フォルダ名を入力し、「作成」をクリックします。

5	フォルダを作成	- ×
is 名前		
	✔ 作成	

## プロジェクトを共有する

BIMcloud へのプロジェクト共有 / 参加は、ARCHICAD から行います。

どちらも BIMcloud のユーザーでログインして行いますので、

事前に共有 / 参加するユーザーをご準備ください。(65 ページの「ユーザーの作成」を参照してください。) ARCHICAD を起動します。新規に作成するか、もしくは既にプロジェクトがある場合はそちらを開きます。 [チームワーク]>[プロジェクト]>[共有]をクリックします。

チームワーク( <u>I</u> ) ウィンドウ( <u>W</u> ) Twinmo	otion ヘルプ( <u>H</u> )
プロジェクト	▲ ▲ 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単
⇒ 変更内容を送信 Ctrl+Alt+S	プロジェクトを移行
<	😚 チームワークプロジェクト開く/参加 Ctrl+Alt+O
⇐ 送信/受信 Ctrl+Alt+Shift+S	トラベル
↓ 要素を確保 Ctrl+J	€ チームワークプロジェクトから退出
û 全てを解放 Ctrl+Shift+J	チームワークコメントを追加
選択要素を割り当て	サーバーからプロジェクトを再ロード(D)
↓ 全てを確保	↓ ローカルデータ管理
😫 新規メッセージ	습 BIMcloud Managerを開く
● 選択要素の再検討	
중 チームワークパレット	

初めてチームワークを行う場合はログイン画面が表示されます。 BIMcloudのアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。

📶 BIMcloudにログイン	? ×
アドレス:	ネットワーク診断を起動
ログイン名:	
パスワード:	<u>パスワードをお忘れですか?</u>
	キャンセル ログイン

既に参加したことのある場合は、プロジェクトを共有したいサーバーを選択します。 新規のサーバーに共有したい場合は、「別の BIMcloud にログイン…」を選択します。

📶 チームワークプロジェクトを共有						?	×
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23	用のBIMcloud Bas	ic	~ 🕝	🖧 use	r1		~
- AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23	用のBIMcloud Bas	ic					
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basic Managerに移動する AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basicのネットワーク診断を起動			<del>ک</del> 7	-97	修正	サイズ	^
・ ③別のBIMcloudにログイン 、AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用の	DBIMcloud Basicを-	-覧から削除する					
							~
	プロジェクト名:	名称未設定					
[ つオルダを作成 ▼						ライブラリ.	
□共有後、プロジェクト設定を開く				++	ンセル	共有	•

ログイン画面が表示されますので、

BIMcloud のアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。

📶 BIMcloudにログイン	? ×
アドレス:	ネットワーク診断を起動
ログイン名:	
パスワード:	<u>パスワードをお忘れですか?</u>
	キャンセル ログイン

ログインが完了しましたら、共有先を選択し共有をクリックします。

(共有ボタンの右にある▼をクリックすると参加せずに共有のみ行えます。)

📶 チームワークプロジェクトを共有						×
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23	3用のBIMcloud Bas	ic	V 🙆 🖒 user1	L		~
<ul> <li>ごプロジェクト</li> <li>01&lt;</li> <li>定会 ライブラリ</li> </ul>	名前		▲ 27-92	修正	サイズ	<
フォルダを管理 マ	70岁17卜名:	名称未設定			ライブラリ.	
□共有後、プロジェクト設定を開く			キャン	セル	共有	-

# プロジェクトに参加する

ARCHICAD を起動します。

ARCHICAD23 の場合は「ARCHICAD 23 を起動」画面が表示されますので

チームワークを選択します。

	1
-9	
名前	
一開へ	
6	名前 ✓

プロジェクトを開いてる画面からは

[チームワーク]>[プロジェクト]>[チームワークプロジェクト開く / 参加]をクリックします。

チール	ムワーク( <u>I</u> ) ウィンドウ( <u>W</u> ) Twinmo	otion	ヘルプ( <u>H</u> )
	プロジェクト・		共有( <u>H</u> )
$\Rightarrow$	変更内容を送信 Ctrl+Alt+S		プロジェクトを移行
$\Leftarrow$	変更内容を受信	67	チームワークプロジェクト開く/参加 Ctrl+Alt+O
$\Leftrightarrow$	送信/受信 Ctrl+Alt+Shift+S		トラベル
Û	要素を確保 Ctrl +J	ĉx	チームワークプロジェクトから退出
îì	全てを解放 Ctrl + Shift + J		チームワークコメントを追加
	選択要素を割り当て	te	サーバーからプロジェクトを再ロード( <u>D</u> )
Û	全てを確保	î,	ローカルデータ管理
Ð	新規メッセージ		BIMcloud Managerを開く
ô	選択要素の再検討		
\$	チームワークパレット		

初めてチームワークに参加する場合はログイン画面が表示されます。 BIMcloudのアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。

📶 BIMcloudにログイン	? ×
アドレス:	ネットワーク診断を起動
ログイン名:	
パスワード:	<u>パスワードをお忘れですか?</u>
	キャンセル ログイン

既に参加したことのある場合は、プロジェクトが共有されているサーバーを選択します。 別のサーバーに参加したい場合は、「別の BIMcloud にログイン…」を選択します。

🕼 チームワークプロジェクトを共有					?	×
◇AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basic 🗸 🛞 user1						~
- AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23	用のBIMcloud Bas	ic				
AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basic Managerに移動する AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basicのネットワーク診断を起動					サイズ	~
(雪別のBIMcloudにログイン						
〇AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用の	のBIMcloud Basicを一	-覧から削除する				
						~
	プロ፨ታታトዾ・	<b>夕</b> 称未設定				
	JUJ17144.					
🖭 フォルダを作成 🔹					ライブラリ.	
□共有後、プロジェクト設定を開く			+	ッンセル	共有	•

ログイン画面が表示された場合は、

BIMcloud のアドレス、参加するユーザー名とパスワードを入力します。

※アドレスが既に入力されている場合は自分が参加したいサーバと一致しているか確認してください。

📶 BIMcloudにログイン	? ×
アドレス:	<u>ネットワーク診断を起動</u>
ログイン名:	
パスワード:	<u>パスワードをお忘れですか?</u>
	キャンセル ログイン

ログインが完了しましたら、参加したいプロジェクトを選択し参加をクリックします。

🚺 チームワークプロジェクトを開く/参加				
〇AKIMOTO-DELL - ARCHICAD 23用のBIMcloud Basic		v 🙆 🔓 user1		~
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	名前 1 名称未設定	▲ ステータス 修正 1970/01/0.	サイズ 0 MB	~
□ 別途ARCHICADを起動		バージョン: 23.0.0/3003 🗌 🗄	をての項目を	表示
トラベリレバックをインボート		キャンセル	参加	
## ライブラリの共有

ライブラリの共有は、プランを共有した際に自動的に行われます。 別途ライブラリを共有したい場合は ARCHICAD から行います。 BIMcloud のユーザーでログインして行いますので、 事前に共有するユーザーをご準備ください。(65 ページの「ユーザーの作成」を参照してください。)

## 1.ARCHICAD を起動し

「ファイル」>「ライブラリとオブジェクト」>「BIMcloud ライブラリを管理」をクリックします。 「BIMcloud ライブラリ管理」ウィンドウを開きます。



2.「アップロード」をクリックし、対象のライブラリフォルダをアップロードします。

🔏 BIMcloudライブラリの管理 (ユーザ-	-: user1)	? ×	
SIMcloud - BIMcloud		~ 🙆 🔓 user1 ~	
サーバー上の使用可能ライブラリ:		1	
<ul> <li>         プロジェクト</li></ul>	名前 ④ ARCHICAD Library 23	▲ 修正日: ▲▲ ホストサーバー 2020.03.26 17:02 2020-03-02 ^	
		~	
[●] フォルダを作成 ▼	<b>E E</b> ×	☑全ての項目を表示	
ライブラリマネージャー		閉じる	

アップロードが完了したらプロジェクトにライブラリを追加します。

3.「ファイル」>「ライブラリとオブジェクト」>「ライブラリマネージャー」をクリックし、

「ライブラリマネージャー」を開きます。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) デザイン(D)	ドキュメント(C) オプション(O) チームワーク(T) ウィンドウ(W) BIM
▶ 新規作成	• 🚋 • # • 👞 🕴 🖸 • 8 • 🎥 🕮 🗶 📈
	<ul> <li>図形作成法: 基</li> </ul>
□ プロジェクトを閉じる(C) Ctrl+Shift+W	
□□ 上書き保存(S) Ctrl+S	× [][3D/ ≆(]
⇒ 変更內容を送信 Ctrl+Alt+S	
└── トラベルパックを作成	
🚷 BIMx Hyper-modelを発行	
相互運用性	>
外部参照	·
ライブラリとオブジェクト	□
情報	BIMcloudライブラリの管理(R)
プロット設定(U)	1 コンテナを作成

4. ウィンドウ内「確保」ボタンをクリックし、確保します。「解放」ボタンに表示が変更されます。次に「追加」をクリックします。

🚺 ライブラリマネージャー				📶 ライブラリマネージャー					
プロジェクト内のライブラリ 埋め込み	<b>サライブラリ</b>			プロジェクト内のライブラリ 埋め込み	<b>りライブラリ</b>				
名前	パス	サイズ ステータス		名前	パス	t	イズ ステー	9 <b>7</b>	
🟦 埋め込みライブラリ		0 byte	^	🟦 埋め込みライブラリ			0 byte		^
ARCHICAD Library 23	BIMcloud - BIMcloud/ARCHICAD Library 2	3 920 MB	-8	ARCHICAD Library 23	BIMcloud - BIMcloud/A	RCHICAD Library 23	920 MB	-8	
			~						Ň
追加 💌 🎞	□ ■ □ ライブラリのロード元:			追加 ▼ Ⅲ		ライブラリのロード元:			
チームワークステータス	配置済みオブジェクト	4	0	チームワークステータス		配置済みオブジェクト:			0
── 未確保	確保 配置済みインスタンス	<i>λ</i> :	0	🔵 編集可能	解放 💌	配置済みインスタンス:			0
▶ ✓ 全てのライブラリ部品のロー	-ドに成功しました			▶ ✓ 全てのライブラリ部品のロー	-ドに成功しました				
⑦ 再ロードと適用		キャンセル	ОК	⑦ 再□−ドと適用			キャンセル	ОК	

5.2 でアップロードしたライブラリをリスト内から選んで「追加」をクリックします。

🔏 BIMcloudライブラリの選択 (ユーサ	f—: user1)	?	×
SIMcloud - BIMcloud		✓ ② Suser1	~
サーバー上の使用可能ライブラリ:		LEE .	
~ 🗋 プロジェクト	名前	▲ 修正日: ▲▲ ホストサーバー	
「一 ライブラリ	ARCHICAD Library 22	2020.03.26 18:04 2020-03-02	^
	W ARCHICAU LIDrary 23	2020.03.26 17:02 2020-03-02	~
〔 フォルダを作成 ▼		☑全ての項目を表示	
		キャンセル 追加	

📶 ライブラリマネージャー				?	×
プロジェクト内のライブラリ 埋め込み	<b>・</b> ライプラリ				
名前	パス	サイズ	ステータス		
▲ 埋め込みライブラリ ▲ ARCHICAD Library 23	BIMcloud - BIMcloud /ABCHICAD Library 23	0 byt 920 M	e B	08	^
E ARCHICAD EIDIDITY 25	Bincioud Bincioud, Arcinicad Ebidity 25	52014	0	-0	
					~
追加 🝷 🏛	🚵 🏛 🛈 ライブラリのロード元:				
チームワークステータス	配置済みオブジェクト:				0
🥏 編集可能	解放 ▼ 配置済みインスタンス:				0
▶ ✓ 全てのライブラリ部品のロー	ドに成功しました				
② 再□−ドと適用		キャンセ	JL	OK	

6.4 のウィンドウに戻った際、「解放」をクリック。

7. 最後に、「OK」ボタンをクリックします。
 これでライブラリの追加が完了しました

# 設定の開き方

BIMcloud/BIMcloud Basic の設定を確認・変更したい場合は以下の手順で設定を開いてください。 注意:設定は BIMcloud Manager /Server がインストールされているサーバー /PC でのみ開けます。

1. タスクトレイから開く方法

BIMcloud Manager /Server がインストールされているサーバー /PC の タスクバーの右側にあるへをクリックします。 ひし形のアイコン をクリックすると"サーバー名 - 製品名"の形式で表示されます。 「設定」をクリックすると設定画面が表示されます。 ※アイコンが表示されていない場合やこの方法で開けない場合は2をお試しください。

2. インストールフォルダから開く方法

インストール時に設定したフォルダにある以下のプログラムを実行してください。 Manager(デフォルトの場合):

「C:\Program Files\GRAPHISOFT\BIMcloud\Manager-<インストール日 >\BIMcloud Manager Configurator\BIMcloud Manager Configurator.exe」

Server (デフォルトの場合):

「C:\Program Files\GRAPHISOFT\BIMcloud\Server-<インストール日 >\BIMcloud Server Configurator\BIMcloud Server Configurator.exe」

プログラムを実行すると設定画面が表示されます。

## トラブルシューティングチェックリスト

BIMcloud に問題が発生した場合、まず下記の項目を確認ください。BIMcloud に問題が発生している場合、 BIMcloud 上のプロジェクト作業が大きく阻害されているため、クライアント(ARCHICAD)のほとんどが影響 を受けます。

## チームワーク動作が可能だがパフォーマンスが遅い場合

ほとんどのユーザー(または全てのユーザー)のパフォーマンスが極端に遅い場合は、ARCHICAD をすべて終 了するか、チームワーク操作を制限する(送信 / 受信 / 確保 / 解放しない)。 その後、ARCHICAD を開始し、 再度チームワークをチェックします。

### ネットワーク診断を行い、通信の確認を行う

ARCHICAD の「チームワークプロジェクトを開く / 参加する」ダイアログの「接続の確認」(バージョン 18) または「ネットワーク診断の実行」(バージョン 19 以降)機能を使用し、通信ができているかを確認します。

## リバースプロキシがインストールされている場合

プロキシを再起動します。

## BIMcloud Server のディスクストレージ容量を確認する

BIMcloud Server がインストールされているハードドライブの空き容量を確認します。 ストレージスペースの 少なくとも 15% の空きが必要です。ブラウザで BIMcloud Manager のユーザーインターフェイスを開き、「サー バー」パネルで確認します。

### BIMcloud Manager/Server が動作しているかを確認する

ブラウザで BIMcloud Manager のユーザーインターフェイスを開き、BIM クラウドサーバーのステータスを 「サーバー」パネルで確認します。 ステータスが「停止している」場合は、サーバーモジュールを起動して 2 分以上待ってから、ブラウザウィンドウを更新してください。

### BIMcloud ユーザーライセンス数を確認する

[サーバー]パネルで使用可能なライセンスを確認します。ライセンスが利用できない場合は、CodeMeterを開き、 ライセンスが保存されているコンピュータでCodeMeterサービスを再起動します。少なくとも5分間待ちます。

### BIMcloud が動作している PC の状態を確認する

タスクマネージャ(Windows)またはアクティビティモニタ(OS X)を開き、CPU / メモリ / ネットワーク / ディスクの使用状況を確認してください。別のアプリケーションがほぼすべてのリソースを使用している場合、 BIMcloud の適切な操作が妨げられる可能性があります。

1. サービスを再起動するか(Windows の場合)、またはデーモンを(OS X の場合)手動で起動します。
 2. サーバーコンピュータを再起動します。

コンピュータを再起動しても問題が解決しない場合は、GRAPHISOFT サポートにお問い合わせください。

## よくある質問

・複数バージョンの設定手順について

BIMcloud Basic

BIMcloud Basic は単独の ARCHICAD バージョンのサポートとなりますので、複数のバージョンでご利用 いただく場合には ARCHICAD のバージョンごとに BIMcloud Basic を構築する必要があります。一つのバー ジョンのインストールが完了したら、再度インストーラーを実行し、21 ページの「6. 製品プランの選択」 の際に BIMcloud Basic を選択し別の ARCHICAD のバージョンを選択します。

BIMcloud

BIMcloud は複数の ARCHICAD バージョンをサポートしておりますので各バージョンの ARCHICAD から共 有を行ってください。

・オフラインになったときの対処方法

<u>チームワークプロジェクトで ARCHICAD 使用時にオフラインの状態になる</u>をご確認ください。

(リンク先:https://helpcenter.graphisoft.com/jp/knowledgebase/63240/)

・サーバーにアクセスできないときのチェック項目と対処方法
 <u>ARCHICAD から BIMcloud/BIM サーバーにユーザーがアクセスできない</u>をご確認ください。
 (リンク先: https://helpcenter.graphisoft.com/jp/knowledgebase/63239/)

その他にもよくある質問にもよくある質問を掲載しております。

(リンク先:https://support.graphisoft.co.jp/hc/ja/sections/115002647428)

発行・お問い合わせ グラフィソフト ジャパン株式会社 〒 107-0052 東京都港区赤坂 3-2-12 赤坂ノアビル 4F http://www.graphisoft.co.jp/

本書の全て、または一部を複製、 加工することはできません。 2020/04/01

